

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ゲオディノス
 コード番号 4650 URL <http://www.geodinos.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 清水 松生
 (氏名) 吉住 実

TEL 011-241-3951

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,149	△3.1	75	△8.1	△3	—	△28	—
23年3月期第2四半期	4,283	63.9	81	—	15	—	△27	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△6.73	—
23年3月期第2四半期	△6.37	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	10,768	2,417	22.4	566.91
23年3月期	10,246	2,426	23.7	569.40

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,414百万円 23年3月期 2,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	1.6	310	3.1	130	△19.1	80	84.5	18.69

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	4,303,500 株	23年3月期	4,303,500 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	45,094 株	23年3月期	45,084 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	4,258,409 株	23年3月期2Q	4,283,441 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響等による厳しい状況から、サプライチェーンの立て直しが進むなど一部に持ち直しの動きがみられましたが、個人消費は依然として、厳しい状況で推移しました。

このような経済状況のもとで、フィットネス運営部において、ゲオフィットネス国立店（平成23年5月グランドオープン）がオープンし、堅調に推移しましたが、東日本大震災及びその後の関東地区での計画停電や物流停滞の影響を受けたこと、GAME運営部におけるゲーム機種及びプライズ景品のヒットが少なかったこと、ボウリング運営部において、前半自粛ムードによる団体予約のキャンセルが相次いだこと、ディノス施設運営部のシネマにおいて前期よりヒット作品が少なかったことなどにより、当第2四半期累計期間の売上高は41億49百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。利益においては、省エネを目的とした設備投資により光熱費が前期より減少しましたが、第2四半期以降の売上の減少が影響したことにより、営業利益は75百万円（前年同四半期比8.1%減）、経常損失は3百万円（前年同四半期は経常利益15百万円）、四半期純損失は28百万円（前年同四半期は四半期純損失27百万円）となりました。

当第2四半期累計期間における営業実績をセグメント別に示すと次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
GAME運営部 (千円)	1,738,848	△4.9
フィットネス運営部 (千円)	1,035,028	4.8
ボウリング運営部 (千円)	574,457	△1.4
カフェ運営部 (千円)	343,462	△9.3
ディノス施設運営部 (千円)	457,543	△9.7
(シネマ) (千円)	(357,318)	(△16.1)
(その他) (千円)	(100,225)	(23.8)
合計 (千円)	4,149,341	△3.1

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 平成23年6月1日付の組織変更に伴い、ディノス事業部のボウリング事業をボウリング運営部に、同じくシネマ事業及び土地・建物の賃貸収入等その他をディノス施設運営部に区分及び名称を変更しております。また、ディノス事業部の実質的にボウリング場の付帯施設的位置づけであったFA事業1店舗を除きボウリング運営部に変更しており、独立店舗的性格の強い1店舗をカフェ運営部に変更しております。前年同四半期比については、当該組織変更を反映した前年同四半期の数値を用いております。

3. ディノス施設運営部の(その他)は、土地・建物の賃貸収入等の売上であります。

4. ディノス施設運営部のセグメント内訳は、内部管理上採用している区分によっております。

(GAME運営部)

GAME運営部につきましては、ゲオパークじょいくる一ず店（平成23年4月）の新規オープンがありました。ゲーム機種及びプライズ機における景品のヒットが少なかったことなどにより、売上高は17億38百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

(フィットネス運営部)

フィットネス運営部につきましては、ゲオフィットネス国立（平成23年5月グランドオープン）がオープンし、店舗数が増えたこと、加圧トレーニングマシンの導入をしたことなどにより、売上高は10億35百万円（同4.8%増）となりました。

(ボウリング運営部)

ボウリング運営部につきましては、前半東日本大震災の発生に伴う自粛等の影響などにより、多くの予約団体がキャンセルになったこと、後半キャンセルになった予約団体が戻ってはきたものの、前半の自粛等による落ち込みが大きかったことなどにより、売上高は5億74百万円（同1.4%減）となりました。

(カフェ運営部)

カフェ運営部につきましては、1店舗が閉店（平成22年11月）したこと、業界全体の規制強化の動きの影響などにより、売上高は3億43百万円（同9.3%減）となりました。

(ディノス施設運営部)

ディノス施設運営部につきましては、その他において、当期及び前期にディノス札幌白石など3施設において一部スペースをカラオケ店もしくは事務所等として他社に賃貸したことにより、不動産賃貸収入が増加しましたが、シネマにおいて、ヒット作品が少なかったこと、ディノスシネマズ札幌白石を閉館(平成23年5月)したことなどにより、売上高は4億57百万円(同9.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は107億68百万円となり、前事業年度末に比べ5億21百万円増加しました。これは主に、現金及び預金等流動資産の増加(前期末比4億71百万円増)があったことによるものであります。

負債については、83億50百万円となり、前事業年度末に比べ5億31百万円増加しました。これは主に、長期借入金等固定負債の増加(同5億83百万円増)があったことによるものであります。

純資産については、24億17百万円となり、前事業年度末に比べ9百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の減少(同28百万円減)があったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ4億27百万円増加し、11億94百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、1億60百万円(前年同四半期は4億59百万円の増加)となりました。これは主に、未払消費税等の減少額が77百万円及び利息の支払額が66百万円並びにその他の負債の減少額が41百万円ありましたが、非資金費用である減価償却費が3億63百万円あったことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、1億97百万円(前年同四半期は1億28百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が2億3百万円あったことなどによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、4億63百万円(前年同四半期は1億49百万円の増加)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が6億30百万円及び長期未払金の返済による支出が1億67百万円並びにリース債務の返済による支出が96百万円ありましたが、長期借入れによる収入が11億50百万円及び社債の発行による収入が2億93百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成23年11月4日公表の「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	767,655	1,194,757
売掛金	110,936	106,534
商品及び製品	28,173	31,797
原材料及び貯蔵品	73,347	74,741
その他	115,766	159,685
貸倒引当金	△635	△720
流動資産合計	1,095,244	1,566,797
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,623,455	3,564,419
アミューズメント機器(純額)	501,667	508,054
土地	2,699,860	2,699,860
その他(純額)	706,466	794,826
有形固定資産合計	7,531,449	7,567,161
無形固定資産		
投資その他の資産		
差入保証金	1,205,942	1,208,587
その他	369,613	378,429
投資その他の資産合計	1,575,556	1,587,016
固定資産合計	9,138,045	9,183,388
繰延資産	12,879	17,904
資産合計	10,246,168	10,768,090
負債の部		
流動負債		
買掛金	168,420	150,568
1年内償還予定の社債	155,000	188,000
1年内返済予定の長期借入金	1,136,763	1,215,359
1年内返済予定の長期未払金	324,943	345,889
未払法人税等	25,175	24,522
賞与引当金	38,994	29,512
ポイント引当金	4,300	3,700
店舗閉鎖損失引当金	3,804	1,100
その他	919,091	765,242
流動負債合計	2,776,492	2,723,894
固定負債		
社債	530,000	712,000
長期借入金	2,665,823	3,106,702
長期未払金	1,022,824	991,804
退職給付引当金	169,261	172,457
資産除去債務	112,698	113,938
その他	542,536	529,962
固定負債合計	5,043,143	5,626,864
負債合計	7,819,635	8,350,758

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,775	948,775
資本剰余金	1,128,995	1,128,995
利益剰余金	357,745	329,091
自己株式	△20,983	△20,987
株主資本合計	2,414,532	2,385,874
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,228	28,267
評価・換算差額等合計	10,228	28,267
新株予約権	1,773	3,188
純資産合計	2,426,533	2,417,331
負債純資産合計	10,246,168	10,768,090

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,283,707	4,149,341
売上原価	956,018	883,370
売上総利益	3,327,689	3,265,970
販売費及び一般管理費		
給料	778,632	795,488
賞与引当金繰入額	21,943	29,512
退職給付費用	13,052	10,980
水道光熱費	347,061	331,450
租税公課	59,315	41,525
地代家賃	622,410	631,969
減価償却費	361,692	353,487
修繕維持費	210,686	206,966
その他	830,956	789,270
販売費及び一般管理費合計	3,245,751	3,190,651
営業利益	81,937	75,318
営業外収益		
受取利息	1,967	1,966
受取配当金	1,100	880
アミューズメント機器売却益	1,111	2,190
協賛金収入	3,504	5,009
その他	4,828	5,048
営業外収益合計	12,513	15,095
営業外費用		
支払利息	69,866	65,079
アミューズメント機器処分損	5,525	4,878
休止固定資産関係費用	—	18,545
その他	3,760	5,904
営業外費用合計	79,152	94,408
経常利益又は経常損失(△)	15,298	△3,993
特別利益		
固定資産売却益	27	—
ポイント引当金戻入益	450	—
特別利益合計	477	—
特別損失		
固定資産売却損	3,211	—
固定資産除却損	2,008	1,883
店舗閉鎖損失引当金繰入額	11,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,454	—
リース解約損	741	—
特別損失合計	37,415	1,883
税引前四半期純損失(△)	△21,639	△5,877
法人税、住民税及び事業税	15,907	16,136
法人税等調整額	△10,240	6,638
法人税等合計	5,667	22,775
四半期純損失(△)	△27,306	△28,653

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△21,639	△5,877
減価償却費	372,145	363,290
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20,454	—
株式報酬費用	292	1,415
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△45	429
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,581	△9,482
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,486	3,196
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△450	△600
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	11,000	△2,704
受取利息及び受取配当金	△3,068	△2,847
支払利息	69,866	65,079
有形固定資産除却損	7,533	6,721
有形固定資産売却損益(△は益)	2,072	△2,149
売上債権の増減額(△は増加)	38,756	4,056
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,366	△5,018
未収入金の増減額(△は増加)	6,512	△1,218
その他の資産の増減額(△は増加)	△38,631	△27,850
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,022	△17,851
未払消費税等の増減額(△は減少)	50,655	△77,000
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	87,580	△8,421
その他の負債の増減額(△は減少)	△61,616	△41,348
小計	545,099	241,820
利息及び配当金の受取額	1,328	1,029
利息の支払額	△70,991	△66,248
法人税等の支払額	△16,049	△15,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	459,387	160,889
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期貸付金の回収による収入	10,292	9,511
出資金の払込による支出	—	△900
投資有価証券の取得による支出	△1,652	△1,260
有形固定資産の取得による支出	△195,705	△203,375
有形固定資産の売却による収入	34,784	3,287
有形固定資産の除却による支出	—	△939
無形固定資産の取得による支出	△248	△1,357
差入保証金の差入による支出	△16,458	△5,768
差入保証金の回収による収入	40,464	3,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,522	△197,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△300,000	△600,000
長期借入れによる収入	900,000	1,150,000
長期借入金の返済による支出	△790,766	△630,525
社債の発行による収入	292,886	293,357
社債の償還による支出	△32,500	△85,000
長期未払金の返済による支出	△160,823	△167,579
リース債務の返済による支出	△59,610	△96,350
配当金の支払額	△10	△2
その他	△7	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	149,169	463,895
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	480,033	427,101
現金及び現金同等物の期首残高	219,059	767,655
現金及び現金同等物の四半期末残高	699,093	1,194,757

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。